

令和8年4月1日

大阪市住吉区長
橘 隆 義 様

一般財団法人大阪市コミュニティ協会
理 事 長 大 垣 純 一

**令和7年度 大阪市立住吉区民センター
事業報告書**

大阪市立住吉区民センター基本協定書第34条にもとづき、下記の通り報告いたします。

記

別添のとおり

以上

= = 目 次 = =

1. 施設概要
2. 指定管理者
3. 管理運営の成果・実績
 - (1) 年度別
 - (2) 月別
 - (3) 部屋別
4. 管理収支状況
5. 自主事業
6. 管理運営
 - (1) 管理体制
 - (2) 貸館運営業務
 - (3) 平等利用の確保
 - (4) 安心・安全な施設環境の提供
 - (5) 研修の実施
 - (6) 利用者・区民ニーズの把握
7. 利用促進
 - (1) サービス向上
 - (2) 利用促進
8. 地域との連携や市民、N P O 法人等との連携・協働
 - (1) 受託施設との連携
 - (2) 地域・市民団体との連携
 - (3) その他の取組み
9. 個人情報保護・情報公開・人権問題の取り扱い
 - (1) 個人情報保護
 - (2) 情報公開・人権問題の取り扱い

1. 施設概要

施設名	大阪市立住吉区民センター		
所在地	大阪市住吉区南住吉3-15-56		
施設規模	構造	センター棟	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造、鉄筋コンクリート造）地上3階建
		図書館棟	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上2階建（1階は住吉図書館）
	延べ床面積	5,840㎡（センター棟：4,491㎡、図書館棟：1,167㎡、区役所等との共用：182㎡）	

主な施設

センター棟	大ホール	音楽会、演劇、式典、講演会等
	小ホール	音楽会、演劇、式典、講演会、各種団体総会等
	控室 1	ホール使用者用控室、会議等
	控室 2	〃
	控室 3	〃
	控室 4	〃
	事務室	指定管理者用事務所スペース
	区民ギャラリー	区民による作品展示等
	屋上庭園	鑑賞緑地
	和室	茶道、着付け教室等
図書館棟	アトリエ兼工作室	絵画、工作、陶芸等の制作等
	スタジオ	音楽活動の練習等
	調理実習室	調理実習、実習後の試食等
	集会室 1	会議等
	集会室 2	〃
	集会室 3	〃
	集会室 4	ダンス、体操、会議等
	プレイルーム	施設利用者の子どもの遊び場
	交流スペース	地域団体等区民の交流・作業の場
	情報コーナー	各種チラシ・ポスターの掲示板
その他	屋上庭園	鑑賞緑地
	空中歩廊	センター棟と図書館棟の連絡通路

2. 指定管理者

団体名	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
主たる事務所の所在地	大阪市中央区船場中央1丁目3番2-302
代表者	理事長 大垣 純一
担当部署	住吉区支部協議会
業務責任者	澤西 恒久
連絡先	06-6694-6100

3. 管理運営の成果・実績

成 果 指 標	施設利用率	利用者満足度
令和7年目標	73.19%	87.0%
令和7年実績	54.4%	96.6%
達 成 率	74.3%	111.0%

(1)年度別

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年対比
開館日数(日)	359	359	360	359	359	100%
利用者数(人)	93,803	155,785	156,697	168,137	173,540	103.2%
施設利用率(%)	44.3%	53.2%	60.8%	61.1%	54.4%	89.0%
利用料収入(円)				22,192,010	24,844,820	112.0%

(2)月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開館日数	30日	31日	30日	31日	31日	30日
利用者数※1	11,864	13,481	15,744	9,424	12,180	15,376
施設利用率※1	51.2%	49.2%	50.3%	46.1%	53.8%	52.9%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日数	31日	30日	28日	28日	28日	31日
利用者数※1	15,715	18,481	13,818	15,592	14,549	17,316
施設利用率※1	53.01%	59.8%	56.1%	62.6%	59.6%	59.6%

(3)部屋別

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度目標値	令和7年度実績
大ホール	58.7%	75.3%	67.4%	80.8%	73.54%	80.4%
小ホール	32.3%	46.5%	49.5%	60.3%	57.94%	59.6%
集会室1	64.1%	70.0%	81.7%	77.2%	80.22%	76.9%
集会室2	59.6%	67.6%	78.7%	77.9%	82.82%	74.9%
集会室3	60.7%	66.9%	81.0%	82.0%	80.87%	83.1%
集会室4	66.0%	72.9%	81.0%	78.5%	87.84%	76.8%
和室	38.7%	41.4%	47.0%	54.6%	64.25%	58.1%
アトリエ工作室	21.0%	36.0%	45.2%	39.1%	72.24%	37.8%
スタジオ	9.8%	15.4%	32.1%	21.0%	56.08%	22.5%
調理実習室	31.7%	40.0%	42.3%	40.2%	76.14%	40.8%
合 計	44.3%	53.2%	60.8%	61.1%	73.19%	54.4%

4. 管理収支状況

収入		前年度(R6)	当年度(R7)
業 務 代 行 料	計画	31,581,000	31,581,000
	実績	31,581,000	31,581,000
利用料金収入	計画	22,192,010	20,597,000
	実績	20,469,000	24,077,860
利 用 料 収 入 (還付)	計画	-867,540	-800,000
	実績	-800,000	-1,019,960
事 業 費 (自主・目的事業収入)	計画	9,396,060	6,187,500
	実績	8,545,000	9,642,548
合 計	計画	62,351,080	58,365,500
	実績	59,795,000	64,281,448

支出		前年度(R6)	当年度(R7)
人件費	計画	25,322,166	25,700,555
	実績	25,322,166	27,334,955
事務費 (光熱費・消耗品・通信費・その他)	計画	32,225,199	1,690,097
	実績	28,671,834	2,890,909
事業費 (自主・目的事業支出)	計画	3,295,323	5,955,000
	実績	3,480,500	5,076,206
その他経費 (還付金額を含まず)	計画	3,479,980	4,309,748
	実績	3,479,980	3,509,748
合 計	計画	64,322,668	57,873,500
	実績	60,954,480	69,052,041

※別紙参照

5. 自主事業

下記の自主事業を企画・実施した。

既存の事業に加え、新規の講習会を開講、区民ギャラリーの展示を行い、区民の健康増進や区民センターでつながる機会を提供することで地域コミュニティの活性化に貢献した。

<開催実績>

○講座

講 座 名		実施日	延べ参加者数
継続	健康バレエストレッチ（木・金）	通 年 (4月～3月)	460 人
継続	親子リトミック		460 人
継続	癒しのリラクソヨガ		590 人
継続	太極拳 A/B		800 人
継続	ウクレレ教室 A/B		1630 人
継続	コミュニケーション英会話入門		480 人
継続	懐かしい歌をみんなで歌おう		1190 人
継続	健康ヨガ&ピラティス（月・金）		1200 人
継続	大人のピアノ教室		880 人
継続	FREESTYLE ダンスレッスン（初級・中級・上級）		1640 人
継続	燃焼系ヨガピラティス		460 人

○イベント

事 業 名	実施日	延べ参加者数
ドレミコンサート	4 月	50 人
ほろ酔い寄席	6・10・2 月	150 人
ドレミコンサート_ロビーコンサート	11 月・3 月	20 人
センターまつり（お餅つき）	1 月	100 人
ウクレレ教室_ロビーコンサート	3 月	30 人

○その他

事 業 名	実施日
季節のかざりつけ	通 年 (4月～3月)
コピーサービス	
指定管理者備品の貸出	

○区民ギャラリー【目的事業】

月	出 展 者
4 月	政策推進課（関西万博）
5 月	こぐま保育園、東よさみ幼稚園、政策推進課（関西万博）
6 月	阪南高等学校書道部、政策推進課（関西万博）
7 月	藤こども園
8 月	住吉幼稚園、墨江幼稚園
9 月	住吉幼稚園、墨江幼稚園

月	出 展 者
10 月	すみよし歴史案内人の会、教育センター附属高等学校
11 月	住吉区役所政策推進（住吉区制 100 周年）
12 月	住吉区役所政策推進（住吉区制 100 周年）
1 月	ひまわり学童、あびこ幼稚園
2 月	すみよし歴史案内人の会、東我孫子中学校
3 月	墨江丘中学校

6. 管理運営

(1) 管理体制

職員計 15 名（統括責任者 1 名、副統括責任者 1 名、職員 1 名、運営スタッフ 12 名）の体制を構築。供用時間内は常時 3 名以上を配置し、運営に支障をきたさない体制を維持した。

(2) 貸館運営業務

① 年間（事業）計画策定

「大阪市立住吉区民センター事業計画書」を策定した。

② 施設利用の申込手続き、利用方法諸手続きの説明

利用者への丁寧な説明を徹底し、受付時の申込内容確認を毎回実施した。ホール利用等に際しては、必要な誓約書の提出を求めた。受付後も内容を再確認するなど、正確かつ円滑な業務遂行に努めた。優先利用については、住吉区役所が定める「大阪市立住吉区民センター使用許可等にかかる取扱要綱」に基づき、適切に取り扱った。

③ 使用許可の認定並びに使用許可書交付業務

区役所附設会館予約システムを活用し、使用許可の認定および使用許可書の交付業務を適正に行った。

④ 利用料金の収受・還付・減免

区役所附設会館予約システムにより、利用料金の収受、還付、減免措置を適切に実施した。収受した料金は厳正に管理し、翌営業日には銀行へ預け入れを行った。また、還付業務に支障をきたさないよう十分な現金を確保し、円滑に対応した。減免については、「住吉区役所附設会館利用料金減免規程」に則り、適正に運用した。

⑤ 諸設備・機器・備品の管理・貸出・点検立会・補修指示等業務

利用者が快適に施設を利用できるよう、諸設備・機器の巡回点検を強化した。軽微な不具合を発見した際は、直ちに補修を行うなど早期対応に努めた。

⑥ 防火管理業務

消防計画を作成し、大阪市消防振興協会の指導のもと、自衛消防訓練を実施して防災意識の向上を図った。

⑦ 労働安全衛生推進業務

利用者の安全確保および防災対策を徹底し、事故等の緊急事態発生時における迅速な対応体制を整備した。

⑧ 複合施設としての管理業務及び調整業務

住吉区役所・住吉図書館との複合施設であることを踏まえ、関係各部署との緊密な連絡調整および連携を図った。

(3) 平等利用の確保

① 高齢者、障がい者への配慮

年齢、性別、障がいの有無にかかわらず快適に利用できるよう、ほじょ犬マークや筆談マークを掲示した。また、点字ブロック上の動線確保、度数の異なる老眼鏡の備え付け、貸出用車いすの設置を行った。あわせて、スタッフ全員で積極的な挨拶や声掛けを行い、相談しやすい雰囲気づくりに取り組んだ。

② 平等利用を確保するための情報提供

施設周知のため、ホームページで自主事業案内や空室状況を公開したほか、SNS や屋外掲示板を活用した広報を実施した。「利用案内」や情報紙「すみよしタイムズ」、自主事業チラシ等を区内外の各施設へ配架し、広く情報提供に努めた。

(4) 安心・安全な施設環境の提供

利用者の安全確保のため、開館時間中はスタッフによる定期巡回を徹底し、危険箇所の点検や不審者・迷惑行為の未然防止に努めた。迷惑行為の発生時には、現場確認と注意喚起を速やかに行い、必要に応じて警察へ通報するなど、適切に対応した。

① 仕様書に定められた下記の点検業務に関しては、再委託により適切に実施した。

点検業務

点検項目	内容	回数
舞台音響設備	大・小ホール音響・映像設備の点検	年2回
舞台照明設備	大・小ホール照明設備の点検	年2回
舞台吊物設備	大・小ホール幕、緞帳、反響板等の点検	年3回
可動観覧席	大ホール可動席の点検	年2回

修繕・補修

施設設備を快適に利用いただくために、以下の通り修繕を実施した。

月	場所	内容	処理
4月	大ホール	ワイヤレスマイク不具合	修理前検査後経年劣化のため買い替え
7月	ホール棟	控室2天井より漏水と異臭	指定業者にて修理
8月	ホール棟	控室1扉レバーのぐらつき	扉レバー取り換え
	図書館棟	男子トイレ個室鍵故障	個室鍵交換
9月	小ホール	多目的トイレ修理場所確認作業	修理前検査
	スタジオ	バスドラムのヘッドの破れ	部品購入
10月	小ホール	天井裏ダクト外れ	指定業者にて修理
11月	大ホール	フルコンピアノのへこみ	修理
12月	大ホール	車いす経年劣化による使用不可	買い替え
	スタジオ	バスドラムのヘッドの破れ	部品購入
1月	ホール棟	控室1～4フロア清掃	清掃業者にて対応
		ワイヤレスマイク故障	買い替え
		男子トイレ個室鍵故障交換	鍵交換
	小ホール	多目的トイレ水漏れ	修理
2月	小ホール	操作室天井からの水漏れ	指定業者にて修理
	ホール棟	ピンマイク故障	買い替え
		フルコンピアノ修理	修理
	スタジオ	ベースアンプ故障	買い替え
		スネアドラム部品紛失	部品購入
3月	ホール棟	控室2・4扉レバーの取り換え	

(5) 研修の実施

区民センター管理者として随時必要な研修を実施し、スタッフの資質や能力の向上ならびに利用者へのサービス向上に努めた。

研修課題	内容	実施時期
接 遇 研 修	施設で働く職員としての心構えなど、CSコミュニケーション向上のためのノウハウの習得	10月・11月
電 話 対 応 研 修	電話対応におけるマナー向上	11月・12月
人 権 研 修 (オ ン ラ イ ン)	人権の重要性や多様性についての知識の習得	3月
ユニバーサルマナー研修	車椅子乗車体験、視覚障がい者体験、高齢者疑似体験	10月・11月・12月
情報セキュリティ研修 (オ ン ラ イ ン)	情報セキュリティ対策に関する知識の習得	3月
新 規 採 用 者 研 修	施設・館内規則、区役所附設会館等予約システム研修	新規採用時
消 防 訓 練	地震、火災に備えた避難、通報訓練および負傷や急病等に対する応急措置、救命処置	12月・3月
合 理 的 配 慮 研 修	合理的配慮の提供について オンライン（講義）	7月
そ の 他	管理職研修、中堅職員研修、ファシリテーション研修、防火管理者講習会、 上級救命講習、普通救命講習	適宜

(6) 利用者・区民ニーズの把握および改善例

①区民センター利用者を対象に、利用者アンケート（満足度調査）を2回実施した。

総合的な満足度については、「満足」との回答が約97.4%、「不満」と回答したのは約2.6%であった。

○実施期間：令和7年10月1日～10月31日

回答数：114件

	満足	不満	未使用
施設の設備について	67.5%	5%	27.5%
スタッフの対応	100%	0%	
施設の清掃状況	92.5%	7.5%	
総合的な満足度	97.4%	2.6%	

○実施期間：令和8年2月1日～2月28日

回答数：90件

	満足	不満	未使用
施設の設備について	80.9%	5.6%	13.5%
スタッフの対応	98.9%	1.1%	
施設の清掃状況	94.4%	5.6%	
総合的な満足度	95.6%	4.4%	

②令和7年度利用者からのご意見・要望をもとに改善を実施した事例

ご意見・要望	改善内容
廊下の話し声がうるさい時がある	定期的に巡回を行い騒いでいる子供たちへ注意を行う。
古くなった備品を交換してほしい	マーカー、ホワイトボード消しなど少しずつ新品に交換対応した。
プロジェクター使用時客席が暗い（小ホール）	ホール客席電球をすべてLEDに取り換え、ホール照度を最大に変更。

7. 利用促進

(1) サービス向上

①快適な利用環境の提供

○清潔な利用環境の維持

清掃業者との業務委託契約を継続し、清潔な利用環境の維持に努めました。また、職員による館内巡回を励行し、利用後の点検・清掃を徹底しました。

利用者アンケートの結果、「施設の清潔さ」について 93.5%の利用者から「満足」との回答を得ており、概ね良好な評価を維持しています。

②ホスピタリティのある利用者対応

○区民からの問い合わせへの適切な対応

複合施設である特性上、当施設だけでなく区役所や図書館に関する問い合わせも多数寄せられます。これらに対し、区の広報紙やホームページ等を活用した迅速な情報収集に努め、来館者へ正確かつ円滑な案内を行いました。

○挨拶の励行と身だしなみの徹底

スタッフによる積極的な挨拶を励行するとともに、利用者から一目で判別できるよう制服・名札の着用を徹底しました。これにより、利用者が気軽に相談できる開かれた雰囲気づくりに努めました。

○季節に応じた館内装飾の実施

センター棟ロビーにおいて、五月人形やクリスマス、正月飾り、ひな人形など、季節感のある装飾を適宜実施しました。来館者の目を楽しませる空間演出を行い、親しみやすい施設運営を図りました。

③利便性の向上

○インターネット予約マニュアルの提供

オンライン予約の利用増加に伴い、ホームページから閲覧・取得可能な「インターネット予約マニュアル」を随時更新・公開しました。利用者の操作支援を行うことで、円滑な施設予約を促進しました。

○コピーサービスの提供

区民センターおよび区役所の利用者からの要望に応じ、コピーサービスを提供しました。複合施設としての利便性を高め、来館者の事務手続き等の支援に努めました。

④センター利用者の支援

○市民活動PRコーナーでの団体・教室案内

当センターを拠点に活動する団体や教室の活動支援として、センター棟 1 階および図書館棟 2 階の掲示板にて活動案内を掲示しました。また、センター棟ロビーに専用ラックを設置し、チラシの配架・掲示を行うことで、広く区民への周知を図りました。

(2) 利用促進

①ホームページおよびSNSの活用

当センターのホームページや公式 SNS を活用し、自主事業の開催情報などを広く発信しました。デジタル媒体を効果的に運用することで、若年層を含む幅広い層への情報伝達を図りました。

②近隣住民への広報（情報紙の発行）

インターネット環境にない方々にも情報を届けるため、施設情報紙「すみよしタイムズ」を定期的に作成・発行しました。センター棟ロビーでの配架に加え、近隣住宅へのポスティングを実施し、自主事業の周知や施設紹介に努めました。

③区広報紙の活用

大阪市の区広報紙「広報すみよし」に自主事業の開催告知を掲載しました。信頼性の高い公的媒体を活用することで、事業の認知度向上と利用促進を図りました。

④リスティング広告の実施・ランディングページの作成

以下の期間で Google リスティング広告を実施し、施設の特徴を記載したランディングページへ誘導することで新規利用者の獲得へ繋げた。

・令和 7 年 7 月 10 日～8 月 24 日

・令和 8 年 1 月 10 日～1 月 29 日

8. 地域との連携や市民、NPO 法人等との連携・協働

(1) 受託施設等との連携

当社が指定管理者として管理運営を行う各受託施設と相互に連携を図りました。各施設の特性を活かした広報協力や、自主事業の共同企画・実施などを通じ、効率的かつ効果的な施設運営を推進しました。(2) 地域・市民団体との連携

①「交流スペース」の運営（通年）

区民の自由な情報交換や市民活動、ボランティアの相談・告知の場として、「住吉区ボランティア・市民活動センター」および登録ボランティアグループ「きずな」と協働で交流スペースを運営しました。地域活動の拠点として、円滑なコミュニケーション支援に努めました。

②「ドレミコンサート／ロビーコンサート」の開催（4 月 19 日、3 月 17 日）

住吉区を中心に活動する「マムズウィンドオーケストラ クローバー」と連携し、乳幼児から参加可能な無料コンサートを開催しました。地域の子育て世代が音楽に親しめる機会を創出しました。

③「すみよし区民まつり」への協力（10 月 25 日）

すみよし区民まつり実行委員会と連携し、館内ギャラリーにて開催告知等の広報活動を展開しました。地域の連帯感を高める伝統行事の成功に向け、コミュニティの輪を広げる場を提供しました。

④中学生の職場体験受け入れ（6 月 5 日～6 日）

三稜中学校からの依頼に応じ、生徒 3 名の職場体験を受け入れました。公共施設の役割や接客実務の指導を通じ、次世代を担う中学生のキャリア教育支援に貢献しました。

⑤「すみよし文化フェスティバル」の開催（2 月 14 日）

「つながれ！ひろがれ！地域の輪」をテーマに、地域住民が主体となってつくりあげる文化イベントを開催しました。また、実行委員会へ委員として参画し、企画・運営の両面から地域文化の振興を支援しました。

(3) その他の取組み

①大規模イベント開催時の近隣配慮

大規模イベントの開催に際し、主催者に対して公共交通機関の利用促進を指導するとともに、近隣商業施設へ事前の開催告知を徹底しました。周辺環境への負荷軽減と、円滑な施設運営に努めました。

②花苗の提供による環境美化（6 月・12 月）

「花さかスミちゃん」より花苗の提供を受け、センター棟前面のプランター植え替えを実施しました。四季を感じられる景観づくりを行い、来館者をお迎えする環境を整えました。

③季節行事への協力（7 月）

長居保育園より笹の提供をいただき、センター棟事務室前への七夕飾りを実施しました。地域施設との交流を通じ、季節感のある館内演出を行いました。

④救命講習の実施と機材借用（6 月）

墨江丘中学校より心肺蘇生用訓練人形および A E D トレーナーを借用し、スタッフを対象とした普通救命講習を実施しました。三稜中学校の職場体験受け入れに合わせて実施することで、スタッフの応急救護技術の向上と、中学生への安全教育を同時に図りました。

9. 個人情報保護・情報公開・人権問題の取り扱い

(1) 個人情報の適切な管理

施設使用申込書等の個人情報を含む重要書類については、施錠可能なキャビネットに保管し、厳重な管理体制を維持しました。また、全スタッフを対象に「個人情報保護研修」を実施し、情報の取り扱いに関する意識向上と漏洩防止の徹底を図りました。

(2) 情報公開および人権・ハラスメントへの対応

スタッフを対象とした社内研修を実施し、情報公開制度や情報セキュリティの重要性について周知・徹底しました。あわせて、人権

意識の啓発およびハラスメント防止に関する教育を行い、多様な利用者が安心して利用できる施設運営と、健全な職場環境の維持に努めました。

別紙

令和7年度 住吉区民センター

1.収入の部

項 目	計 画	実 績
業務代行料収入	31,581,000	31,581,000
利用料金収入	20,597,000	24,077,860
明細① 施設利用料		19,451,060
明細② 市備品利用料		4,626,800
利用料収入（還付）	-800,000	-1,019,960
事業収入	6,697,500	9,642,548
明細① 自主事業	6,697,500	9,303,100
明細② 雑収入		62,800
合 計	58,875,500	64,281,448

2.支出の部

項 目	計 画	実 績
人件費	25,700,555	27,334,955
事務費	1,690,097	2,890,909
施設管理費	9,766,400	10,683,508
光熱水費	14,315,400	19,556,715
事業費	5,955,000	5,076,206
明細① 目的事業	46,000	0
明細② 自主事業	5,909,000	5,076,206
その他	4,309,748	3,509,748
合 計	61,737,200	69,052,041

差額（収入－支出）	▲2,861,700	▲4,770,593
-----------	------------	------------